



空家・空部屋・空地を活用し【シン・キクラゲ】（商標登録出願済）を栽培しませんか？

【シン・キクラゲ】は”白いキクラゲ”を長年かけ品質改良の楽々栽培出来る安心の国産キクラゲです。



〒533-0033
大阪府淀川区東淀川区東中島1-20-12-414
株式会社 GIFT
info1@giftjapan.biz

Ver250624 K.F

白キクラゲの美容成分(高保湿多糖・フコース・ビタミンD₂など)を、
共生菌いらずの白いキクラゲに“後付け”する技術を確立。
改良株を純粋培養し、成分強化した独自菌床で栽培、
収穫シン・キクラゲの遺伝子を持つ菌を培養、栽培する事で
「シン・キクラゲ」=“育てやすさ”と“高機能”の両立を実現しました。



歩留まり40%/菌床 減少から
18-20 % 減少に向け改良中！

【シン・キクラゲ】900菌床で年4回の栽培で

1：【乾燥シン・キクラゲ】の概算収穫量≒

190Kg×！？= 年間売上概算

*独自販路をお持ちでない場合は買取させて頂けます。



買取額は営業よりご提示

2：発生CO₂/年間約12.2トン)の活用

野菜は自然界のCO₂濃度は約400ppmですが約1,000ppmの濃度で栽培する事で早期に収穫できます。
水耕栽培施設等ではCO₂ボンベを購入し室内を常に1,000ppm程に調整されています。

栽培施設へ供給する事でCO₂ボンベ使用量を削減する事が出来ます。

*栽培で発生したCO₂を30Kgボンベに充填する設備を設置させて頂き回収させて頂くことも出来ます。

3：その他：太陽光発電等による電源装置の設置

栽培室のエアコン、換気扇、加湿器、照明機器等に必要な電力を補助栽培に必要な電気代を削減できます。

成長期に合わせた環境自動安定化調整で更に収穫量アップ！

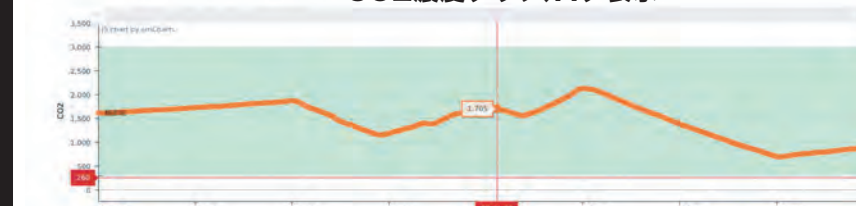
栽培環境を適正に自動調整する装置を標準搭載し歩留りを高め高品質で安定した栽培が出来ます。

パソコン・タブレット・スマホ等のブラウザで見える自動化専用アプリ不要

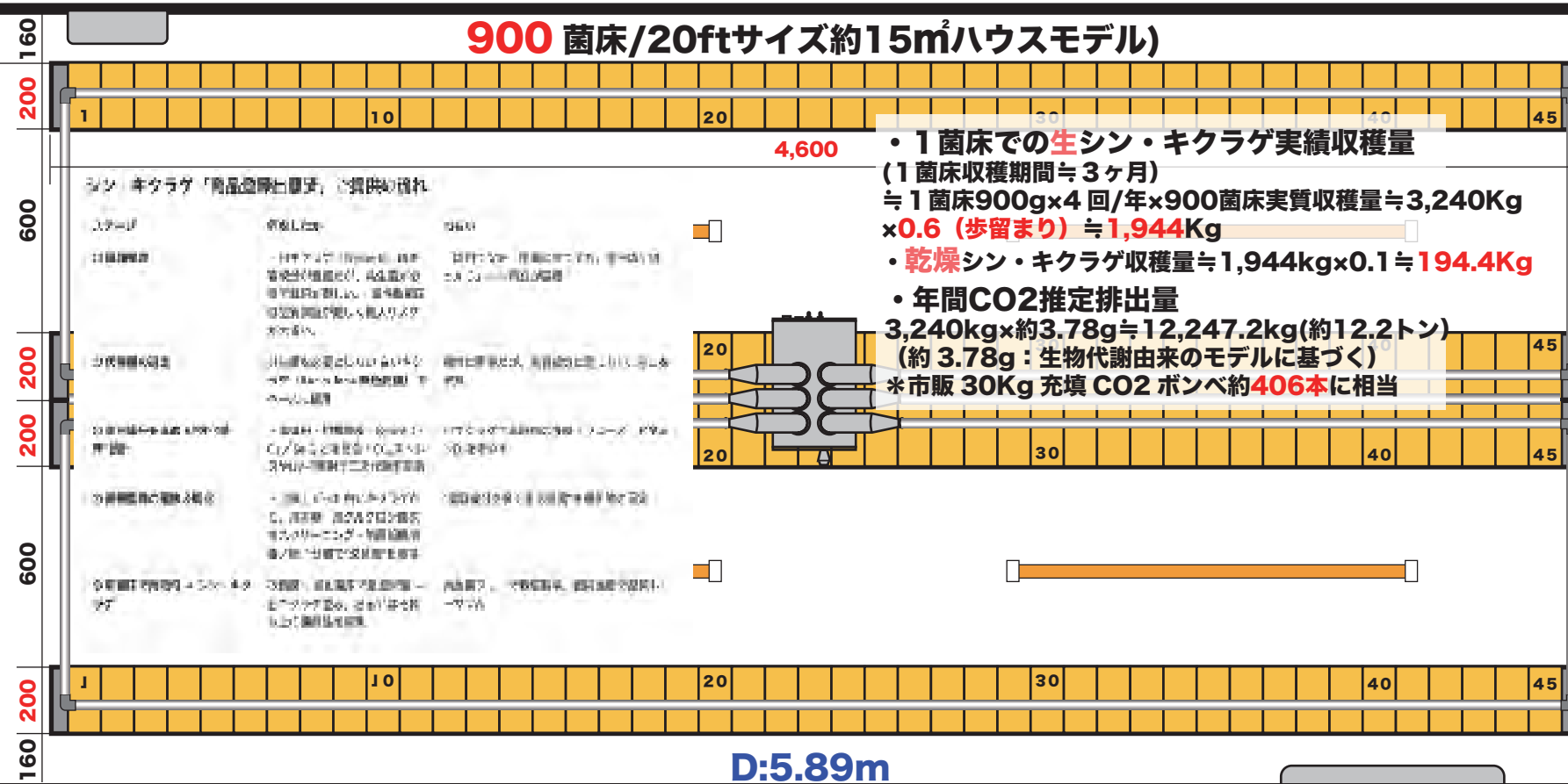
ダッシュボード：一目瞭然に現況を把握



CO₂ (制御・警報用)履歴表示
CO₂濃度グラフ、ログ表示

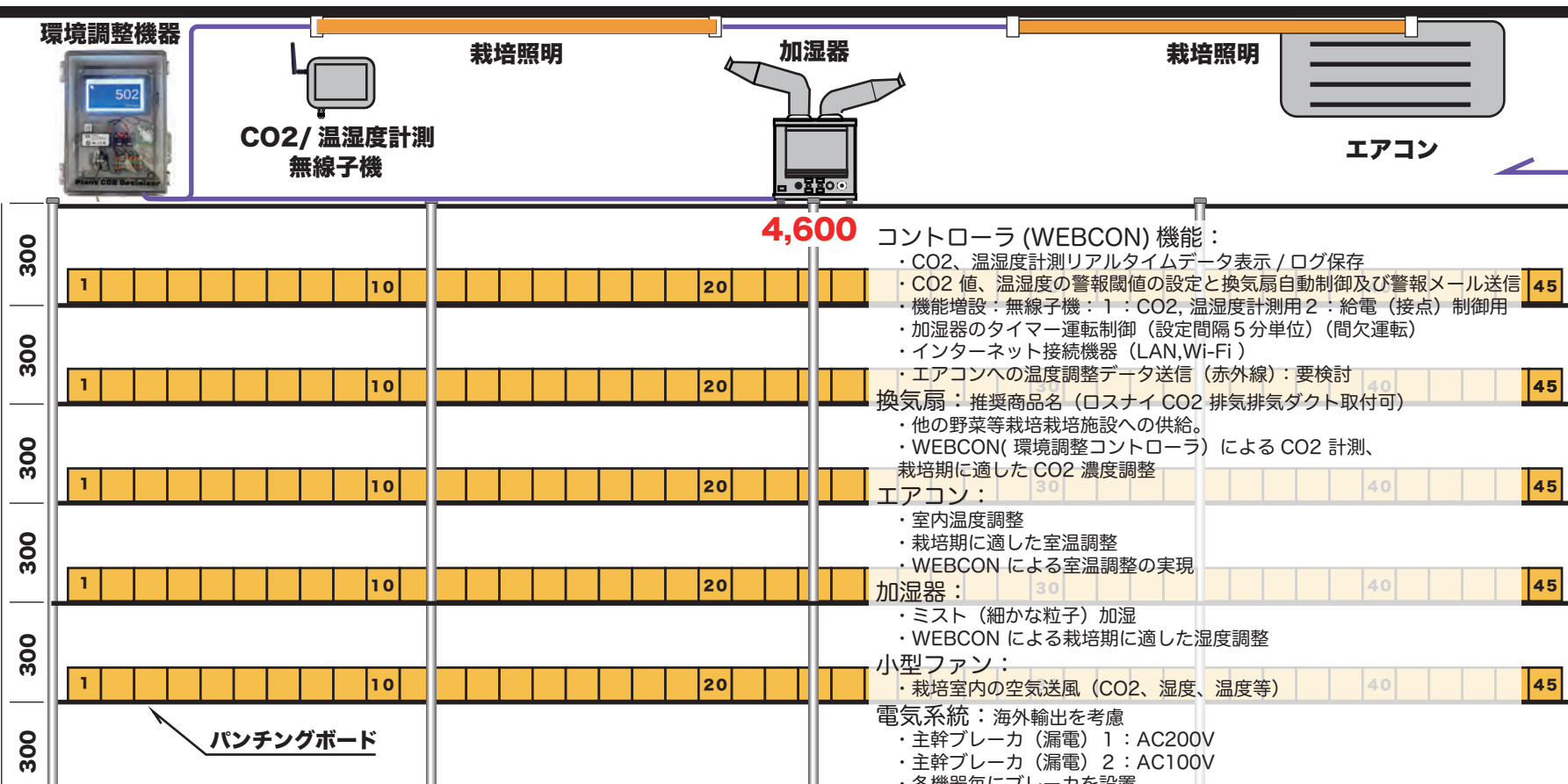


タイマー5分単位での栽培照明と湿度調整



平面図

太陽光発電等による補助電源 (オプション)



側面図

年間の概ね電気消費量は約 7,500kwh 経済産業省資源エネルギー庁（2023 年）全国平均電気料金単価：27 円 /kWh 計算で約 20 万円、加湿器の水道代は約 0.4 万円です。